

平成16年 3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年 7月29日

上場会社名 パナホーム 株式会社

コード番号 1924

上場取引所 東証・大証第1部

(URL <http://www.panahome.jp>)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 田尻 勝彦

問合せ先責任者 役職名 執行役員経理部長 氏名 児玉 至光 TEL (06) 6834 - 5111

1. 四半期業績の概況の作成に係る事項

受注・売上高の会計処理の方法の最近連結会計 : 無
 年度における認識の方法との相違の有無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有（子会社(新規) 3社、持分法(除外) 3社）
 公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 平成16年3月期 第1四半期業績の概況（平成15年4月 1日 ~ 平成15年6月30日）

(1) 受注高・受注残高・売上高 (記載金額：百万円未満切り捨て)

	受注高		受注残高	
	百万円	%	百万円	%
16年 3月期 第1四半期	68,212	18.4	174,265	8.3
15年 3月期 第1四半期	57,599	-	160,896	-
(参考) 15年 3月期	258,660	6.6	146,777	4.2

	売上高	
	百万円	%
16年 3月期 第1四半期	40,724	8.5
15年 3月期 第1四半期	37,546	-
(参考) 15年 3月期	252,706	2.1

(注) 1. 受注高・売上高は当該四半期までの累計値であり、受注残高は当該四半期末時点の値である。
 2. パーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

[受注高・受注残高・売上高に関する補足説明]

当第1四半期は、引き続き厳しい経済状況が続いておりますが、当社グループは経営構造改革を継続して推進するとともに、「戸建住宅事業」「資産活用事業」「リフォーム事業」を事業の柱と位置づけ、「住まいとくらしの総合産業」の実現に向けて体制を整備してまいりました。

中でも、アパート・住居併用賃貸住宅・グループホーム等の「資産活用事業」が好調に推移し、また「戸建住宅事業」も創業40周年記念商品「ソラーナ・シリーズ」を新発売したことなどもあり堅調に推移致しました。

この結果、受注高は 68,212百万円(前年同期比 18.4%増)、売上高は 40,724 百万円(前年同期比 8.5%増)となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 平成16年 3月期の連結業績予想（平成15年 4月 1日 ~ 平成16年 3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	129,000	0	△ 400
通期	265,000	4,000	2,300

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13円 70銭

平成15年4月28日発表の連結業績予想を現時点では修正していません。

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。